

平成 22 年 9 月 補正予算要求事業調査

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
21	街路整備事業			新規 <b>拡大</b> 継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	8	4	3	建設局 土木部 道路計画課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	事業名		
総合振興計画新実施計画	事業コード	4203	事業名 道路及び街路整備事業	
根拠法令・条例・規則等		都市計画法、道路法		
予算要求事業の概要				
内容	1 広域幹線道路整備路線 道場三宅線 2 市内幹線道路整備路線 三橋中央通線、田島大牧線、産業道路、大宮岩槻線他			
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 広域的な移動に資する幹線道路について、効率的かつ効果的に整備を推進し、広域交通ネットワークの形成を図るとともに、市内幹線道路網の整備を推進します。</p> <p>&lt;目標&gt; 1 三橋中央通線(三橋) 平成26年度末事業完了予定 2 岩槻駅西口駅前通り線 平成26年度末事業完了予定 3 田島大牧線(太田窪) 平成27年度末事業完了予定 4 東浦和駅北通り線 平成23年度末事業完了予定</p>			
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末)&gt; 1 三橋中央通線(三橋) 平成21年度末用地買収率 約34% 2 岩槻駅西口駅前通り線 平成21年度末用地買収率 約56% 3 田島大牧線(太田窪) 平成21年度末用地買収率 0% 4 東浦和駅北通り線 平成21年度末用地買収率 100%</p> <p>&lt;課題&gt; 1 確実な事業進捗を図るため用地買収において、早期買収要望のある地権者に対して適切な交渉を行なう必要があります。 2 国庫補助金の内示増を活用し、効率的に事業を推進します。</p>			
今後のスケジュール	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
1 三橋中央通線(三橋)	・用地買収	・用地買収 ・道路改良工事	・電線共同溝工事 ・道路改良工事	
2 岩槻駅西口駅前通り線	・用地買収	・電線共同溝工事 ・占用工事	・電線共同溝工事 ・道路改良工事	
3 田島大牧線(太田窪)	・用地買収	・用地買収	・用地買収	
4 東浦和駅北通り線	・道路擁壁工事	・街路築造工事		

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	<p>緊急性 地権者より多数の買収要望があること、国庫補助金を活用できることから早期の事業促進を図ります。また、地域活性化・公共投資臨時交付金基金により、次年度工事を前倒しで実施し早期の供用開始を図ります。</p> <p>実施義務 根拠法令等 都市計画法、道路法</p> <p>他市の実施状況 政令市：都市計画道路整備率 政令市平均67.4%。さいたま市45.2% 県内他市：</p> <p>対象者 さいたま市民</p> <p>効果 都市計画道路の早期事業推進を図り、市内の交通渋滞緩和や物流の効率化、市街地の活性化を実現する。</p>
------	--

3 補正前予算額、補正予算要求、査定の内容 (単位：千円)

	金額	備考
平成22年度	<b>補正前予算額</b> 9,134,136	<p>&lt;積算内訳&gt; 1 委託料(25路線) 692,144 2 工事請負費(12路線) 1,203,216 3 公有財産購入費(面積18,524.42㎡) 3,966,848 4 補償費(建物等110件) 3,210,163 5 その他(事務的経費) 61,765</p>
	<b>財源内訳</b>	<p>分担金及び負担金 4,200 国庫支出金 3,085,150 財産収入 276,000 市債 3,853,700 一般財源 1,915,086</p>
9月補正予算	<b>補正予算要求</b> 724,591	<p>&lt;積算内訳&gt; 1 物件調査委託料(1路線) 3,000 2 道路擁壁工事請負費(1路線) 83,000 3 公有財産購入費(面積1,877.73㎡) 365,697 4 補償費(建物等14件) 272,620 5 印紙代 274</p> <p>・国庫補助金 補助率 1/2 ・繰入金(地域活性化・公共投資臨時交付金基金繰入金) ・市債(一般公共事業(都市計画) 充当率90%)</p>
	<b>財政局長査定</b> 721,317	<p>&lt;査定内容&gt; 1 物件調査委託料 0 2 道路擁壁工事請負費(1路線) 83,000 3 公有財産購入費(面積1,877.73㎡) 365,697 4 補償費(建物等14件) 272,620 5 印紙代 0</p> <p>・国庫補助金 補助率 1/2 ・繰入金(地域活性化・公共投資臨時交付金基金繰入金) ・市債(一般公共事業(都市計画) 充当率90%)</p>
<p>&lt;査定理由&gt; 公有財産購入費は交渉の熟度が高く国庫補助金を有効活用することから、また、工事請負費は経済対策として早期発注・早期実施する必要があると判断し、9月補正予算に計上することとしました。ただし、諸経費については既定予算で対応できることから計上を見送りました。</p>		
市長査定	721,317	<p>&lt;査定内容&gt; 1 物件調査委託料 0 2 道路擁壁工事請負費(1路線) 83,000 3 公有財産購入費(面積1,877.73㎡) 365,697 4 補償費(建物等14件) 272,620 5 印紙代 0</p> <p>・国庫補助金 補助率 1/2 ・繰入金(地域活性化・公共投資臨時交付金基金繰入金) ・市債(一般公共事業(都市計画) 充当率90%)</p>
	<b>財源内訳</b>	<p>国庫支出金 259,500 繰入金 83,000 市債 233,500 一般財源 145,317</p>
<p>&lt;査定理由&gt; 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。</p>		